

2018年4月2日

各 位

株 式 会 社 大 京

2018年度 大京グループ入社式の開催について

大京グループ〔株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口 陽）他〕は、2018年度の入社式を本日開催しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

○入社式概要

1. 日 時 : 2018年4月2日（月曜日）午前9時より
2. 場 所 : 明治記念館（東京都港区元赤坂）
3. 式典内容 : 社長挨拶、辞令交付、新入社員決意表明

○入社実績

男性 151名、女性 119名 合計 270名（各社の内訳は下表のとおり）

会社名	男性	女性	合計
株式会社大京	25名	10名	35名
株式会社穴吹工務店	17名	12名	29名
株式会社大京アステージ	26名	37名	63名
株式会社穴吹コミュニティ	20名	17名	37名
オリックス・ファシリティーズ株式会社	15名	12名	27名
株式会社大京穴吹建設	19名	8名	27名
株式会社大京穴吹不動産	27名	21名	48名
株式会社大京リフォーム・デザイン	2名	2名	4名
合 計	151名	119名	270名

○社長訓示

株式会社大京 代表執行役社長の山口 陽より、別紙のとおり訓示を行いました。

以 上

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
株式会社大京 グループ経営企画部 広報・IR室（堀口） TEL:03-3475-3802

(別紙)

2018 年度 大京グループ入社式 社長訓示

株式会社 大京
代表執行役社長 山口 陽

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

総勢 270 名の皆さんと共に、本日ここに入社式を迎えられることを、役職員一同、大変嬉しく思います。本日は、皆さんが社会人として第一歩を踏み出された記念すべき日です。この日を迎えるにあたり、ご家族をはじめ、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに、新たな決意を持って社会人生活をスタートしていただきたいと思います。

<大京グループを取り巻く環境と課題>

まず、日本の経済環境を振り返ると、去年は世界経済の成長を背景に緩やかに拡大し、株高や企業の好業績に沸いた一年でした。不動産業界においても、訪日外国人の急増に伴いホテル需要が喚起され、また、オフィスの空室率も低下するなど、総じて良好な事業環境だったと言えます。しかしながら、年度末にはこれまでの円安から円高基調に、株価も乱高下する不安定な状況を呈しており、不動産の市況においても、今後多少なりともその影響が出てくるものと思います。

また、テクノロジーの急速な進展が、産業形態や私たちの生活スタイルを変えています。これは、不動産業界にとっても例外ではありません。テクノロジーの進展は新たなビジネスを生み出す一方、既存のビジネスを急速に衰退させる可能性を秘めています。そのため、AIやIoTの活用は、「労働生産性の向上」のみならず、「サービス品質の向上」においても、スピード感を持って組織的に取り組まなければならない課題です。

このように、企業は現実と格闘する場であり、仕事はチーム戦であることを肝に銘じてください。時代の潮流に対し、我々はグループ一体となって協働し、新たな取り組みに挑戦し続けていかなければなりません。

<我々が常に意識すべきこと>

こうした中で、我々が見失うことなく築き上げていかなければならないものは、信頼関係という絆です。

信頼を築くには長い年月を要しますが、失うのは一瞬です。大京グループには、長く安心して暮らせる住まいを提供するとともに、しっかりとした維持管理を行い、お客さまに安心・安全を提供する責任があります。だからこそ我々は、自分たちの業務を常に見直し、その品質に一層磨きをかけなければなりません。

当然のことですが、上場企業は株主さまから、より高い収益と配当を求められます。ただ、利益というものは「儲」という漢字のとおり、お客さまから自分自身を、大京グループを信じてもらえるように努力を続ければ、自ずとついてくるものと思います。お客さまのことを考えず、利益第一主義で走り続ける企業は、必ずお客さまから見放され衰退していくでしょう。我々のような一般個人がエンドユーザーとなるビジネスを中心業務としている企業は、お客さまからの信頼

を積み上げる努力が必要です。誠実で嘘がなく人望のある人でなければ、相手から信用、信頼はされません。その為には、「約束を守る」、「言ったこと、言われたことは即実行する」といった、当たり前の行動を当たり前に実行することが不可欠です。

<大京グループの将来を担う皆さんへ>

私は「技術よりも姿勢、商いの方法よりも商いの道が重要である」と上位者から教えられました。私自身をこの会社で社会人として今日まで育ててくださったのは上司、先輩の方々です。しかし、時には厳しく、時には温かく接して下さり、上司や先輩の方々よりも私を指導、教育してくださったのは、お客さまでした。失敗して叱られたこと、恥をかき、悔しい思いをしたこと、また、残念な思いをさせてしまったこともありました。だからこそ、二度と同じ過ちを繰り返さないように努力をする。それが成長への糧になったと思っています。

人の信頼を得る仕事をするということは、非常に難しく、地道な努力が必要です。皆さんがお客さまの声に真摯に向き合い、お叱りや失敗も糧にして成長され、多くの方々から頼られる人財になることを心から期待しております。そして、グループ一体となってお客さまの満足度をさらに高め、様々な場面や事業でお客さまに選び続けていただける「新しい大京グループ」を一緒に創り上げていきましょう。

最後に、皆さんが心身ともに健康を保ち、知識だけではなく、謙虚さや感謝の気持ちといった人間力を備えた心技体のバランスのとれた社会人になっていただけますよう祈念し、お祝いの言葉とします。

以 上